

# 今週のモーニングセミナー報告

令和5年6月14日(水)の講話 <第944回>

テーマ:「30歳を迎えて」

講師:アイビス体操クラブ 代表 入野雅樹 様

(松浦清貴 会長) 今日の葉2条「苦難福門」 今期はいろいろありましたが、来期も東かがわ市を盛り上げてゆこうと思います。個人的には健康診断の内視鏡検査で十二指腸の入口が変ですと言われ、精密検査をしてもらいました。結果は悪性ではなかったので良かった。元気にやっついこうと思います。講話者・入野さんの紹介。

(入野 雅樹 様) 去年まで生徒の前で喋るのが仕事だったのですが、生徒でなく大人の前で話すは初めて。自己紹介:名古屋生まれの30歳。体育の教員をしていた。現在は高松市内で子供向け体操教室を開いています。小3の時週一回の体操教室へ通う。中学~高校~大学と10年間体操競技。高校時代にインターハイ3回、国体2回。北九州の大学での上下関係はすごいルールがあった。大会になると本気で応援する縦横の関係にも感心。その経験はそれらすべてが悪ではなく、すべてが善でもなかった。保健体育の教師として香川県にきた。新卒2年目に学級担任を任せられ、卒業生も2回、修学旅行も3回経験。教員1年目の時、50代の直属の上司から、すべてにおいて否定、叱責されることも多かった。その先生から言われた言葉「相手の態度は自分の態度で決まる」。次の一年間自信をもって全力で生きてみようと思った。乗り越えて、そして手応えを感じた。教員の仕事の楽しさ、遣り甲斐を感じる。目線は体操競技で藤井高校を全国の強豪校と勝負できるチームにすること。教員を一生の仕事として疑わなかった。そのころ体操部の休部の旨を伝えられた。2022年3月末、休部。独立を決断。レクから体操競技者育成へ、自信と信念をもって大人の体操を考えています。最後までさわやかな表情で講話される姿が好感でした。

担当者:赤山 芳隆

愛知県生まれ愛知育ち、大学は九州の大学に行きその後、藤井高校に赴任する。2023年3月に退職して、4月にアイビス体操クラブ設立する。小学生3年より体操を習い始め、高校でインターハイ3回出場する。大学では上下関係も厳しかったりしたが勉強になることが多くあった。8年の教員生活の話もされ、担任として生徒と向き合ったこと、体操部顧問としての活動を話され、教師の仕事がやりがいを感じていたこと。しかし体操部休部の話があり、休部しないように署名活動を行ったりしたことを話されました。多くの苦勞をされたことと思います。コロナで部活動が活動できないときに生徒が公園で練習する姿を見たりしたこと。入野さんの熱血先生が伝わってきました。退職するときは生徒からパイを投げられて顔がクリームだらけになった写真は生徒からも好かれていたのだとわかる写真でした。自分のやりたいことを見つめ独立して体操クラブをつくる。大人も子供も体操できる、香川の体操を強くする、オリンピック選手を育てるとい希望いっぱい話で締めくくられました。ありがとうございました。講話の依頼はマッスルバーで昌山さんから依頼を受けて笑いもとっていました。

会長:松浦 清貴

## 連絡事項

※次回のモーニングセミナーは6月21日(水)朝6:00~7:00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「バトンをつなぐ~人生神劇~」と題しまして香川県善通寺琴平倫理法人会 研修委員 塩崎計吉様のご講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 16社 16名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001  
メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)